

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	管理者と職員は折にふれ理念について話し合い、共有して実践に繋げる必要がある。	全職員が地域密着型の理念を意識して日頃の支援に繋げることができる。	①職員会で理念について話し合う。 ②職員一人ひとりが理念を活かした支援について提案する。 ③②の実行可能なものから実施する。	12ヶ月
2	35	防災訓練への地域住民の参加は立地環境的に制約がある。	防災関連資源の見直しをして、防災訓練に地域の協力が得られる。	①地区の防災体制(消防団等)の実態を把握する。 ②防災訓練に地区消防団等の協力を依頼する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。